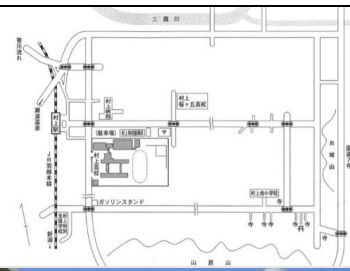




新潟県立村上高等学校

【全日制課程・学年制】



基本情報	学 科	普通科				
	所 在 地	〒 958 - 0854 村上市田端町7番12号				
	T E L	0 2 5 4 - 5 3 - 2 1 0 9 (代表)	F A X	0 2 5 4 - 5 3 - 3 4 0 1		
	E メール	school@murakami-h.nein.ed.jp				
	U R L	https://murakami-h.nein.ed.jp				
	学校規模	生徒数	1年	2年	3年	計
			120	93	114	327
	5月1日	学級数	3	3	4	10
現在	3		3	4	10	
創 立	1900 (明治33) 年 4 月 1 日					

ミッション・スクール	<p>【地域の伝統校として、目標の達成に向けて粘り強く努力する生徒を育成する学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「村高イヨボヤプラン」の活動をとおして、キャリア形成力、問いを立てる力と問題解決力、人間力、確かな学力を伸ばし、グローバルな視点で地域貢献できる人材を育成する。 ・堅忍不拔の精神を受け継ぎ、文武両道において目標の達成に向けて粘り強く努力する生徒を育成する。 ・地域の伝統校として、それぞれの進路希望達成に向け、生徒が主体的に幅広く教養を身に付け、様々な分野を探究する意欲と必要な能力を育成する。
------------	--

ン・ポリシー	<p>～卒業までにこのような資質・能力を育みます～</p> <ol style="list-style-type: none"> ①未知のものに勇気をもって向き合い、謙虚に、かつ、意欲的に学ぶ生徒の育成を行います。 ②他者への配慮と心のこもった挨拶や振る舞い方を身に付け、思いやりをもって他者に接することにより、真に信頼される生徒を育成します。 ③学校生活の様々な機会を通じて心と体を鍛え、自分の将来の目標に向け、覚悟をもって努力する生徒を育成します。
--------	---

学校の特色	<ol style="list-style-type: none"> 1 大学等への進学に向けた学習指導 <ul style="list-style-type: none"> → 国語、数学、英語の科目における少人数授業と習熟度別授業の実施 → 生徒の学力に応じた丁寧な学習指導 → 国公立大学や難関私立大学に合格するための学力強化 2 村高イヨボヤプラン（キャリア教育） <ul style="list-style-type: none"> → 地域課題の発見とその解決に必要な知識と情報の収集 3 主体性を伸ばす生徒指導 <ul style="list-style-type: none"> → 服装や言葉遣いが適切かを常に意識し、他者への配慮を持ちながら、自立して行動できる生徒の育成 4 部活動や学校外の活動への積極的な参加 <ul style="list-style-type: none"> → 部活動や学校外の活動に積極的に関わり、他者との関係の中で自らの主体性を高めようとする生徒の育成
-------	---

学校生活	校時(通常時)	8 時 35 分始業				
		55 分授業 × 6 時間 15 時 40 分放課				
	部活動	運動部	陸上競技、バレーボール男子、バレーボール女子、バスケットボール男子、ソフトテニス、卓球、バドミントン、サッカー、剣道、ダンス、弓道、野球、ラグビー			
		文化部	吹奏楽、芸術・文芸、理科、茶道・華道			
進路状況 (R7.3月卒)	卒業生数	113 人中	大学等進学者数	92 人	就職者数	3 人
			専門学校進学者数	17 人	その他	1 人

学校納付金	入学金 5,650円 授業料 9,900円[月額] ※就学支援金等の支給対象となった場合は授業料が減免となります。
	教科書・副教材費 約30,000円[年額] ※選択科目等によって金額が変わります。
	団体徴収金(生徒会費・PTA会費等) 15,600円[年額] 制服代 56,150円(女子)/35,570円(男子) 体操着・靴代21,200円 その他諸経費
	*上記の金額は、昨年度の1年生の実績額です。

より詳細な情報については、学校のホームページをご覧ください。



新潟県立村上桜ヶ丘高等学校

【全日制課程・単位制】



基本情報	学 科	総合学科				
	所 在 地	〒 958 - 0856 村上市飯野桜ヶ丘10番25号				
	T E L	0 2 5 4 - 5 2 - 5 2 0 1 (代表)	F A X	0 2 5 4 - 5 3 - 6 8 1 0		
	E メール	school@sakuragaoka-h.nein.ed.jp				
	U R L	https://sakuragaoka-h.nein.ed.jp				
	学校規模	生徒数	1年	2年	3年	計
	5月1日	117	116	114	347	
現在	学級数	3	3	3	9	
創 立	1913 (大正2) 年 4 月 1 日					

【総合学科の特色を生かして生徒の個性を伸ばし、社会の有為な形成者を育成する学校】

- ・きめ細かな教育活動をととして、生徒の学力向上と部活動の振興に努め、確かな学力、豊かな感性、規範意識を育成する。
- ・総合学科の特色を生かし、主体的・創造的に生きていく能力・資質を身に付けるとともに、個性を伸ばし、社会の有為な形成者となる生徒を育成する。

～卒業までにこのような資質・能力を育みます～

- ①コミュニケーション能力と自分で課題を発見し解決する能力を育成します。
- ②各系列において必要な、基礎・基本の学力の習得を目指し、将来の進路実現に繋げる生徒の育成を目指します。
- ③個性を生かし、各系列で創意工夫や発想力を活かし、豊かな感性で新しいものを生み出せる生徒を育成します。
- ④学んだことを生かしながら、多様な人々と協働して、自らの意志で地域社会の発展に貢献できる生徒を育成します。
- ⑤自分自身の心身の状態を理解し、他者への思いやりや、協働ができ、自己を高めようとする豊かな人間性や社会性を育成します。

学校の特色

- 4つの系列と約80科目の選択科目があり、自分の興味・関心や進路を考えての学習が可能です。
- ・文理総合系列：文系科目や理系科目の知識や教養を身につけ、理解力や思考力を高めることを目指します。
- ・農業森林系列：植物の栽培から加工、販売・流通までの知識と技術を総合的に学びます。
- ・ビジネス情報系列：社会人として必要な経済・経営の知識やコンピュータ技術・情報活用能力を学びます。
- ・生活福祉系列：人・地域とのつながりを大切に、食物・保育・被服・福祉の4分野を全員が学びます。
- 必修科目、系列ごとの原則必修科目以外の学習は、自分の興味・関心が強い科目を選択して学習できるため、大きな学習効果が期待できます。各系列ともに資格取得にも力を入れています。各種資格を取得することにより、進学や就職に有利になっています。
- 「魅力と活力ある学校づくり推進事業」の指定校として、農業森林系列において栽培した「玄米」「エダマメ」「ユリ」についてGLOBAL.G.A.P.(グローバルギャップ)認証※を取得しました。

※農産物が安全であることを示す国際認証規格

学校生活	校時(通常時)	8 時 40 分始業 ※8時30分から、10分間の朝学習を実施しています。					
		50 分授業 × 6 時間 15 時 40 分放課					
	部活動	運動部	陸上競技、野球、バスケットボール、バレーボール、卓球、サッカー、バドミントン、弓道				
		文化部	美術・イラスト、吹奏楽、茶道、軽音楽、園芸、ボランティア				
	進路状況 (R7.3月卒)	卒業生数	146 人中	大学等進学者数	26 人	就職者数	36 人
				専門学校進学者数	82 人	その他	2 人

学校納付金	入学金	5,650円	授業料	9,900円[月額]	※就学支援金等の支給対象となった場合は授業料が減免となります。		
	教科書・副教材費	20,000円～40,000円[年額] ※選択科目によって金額が変わります。					
	学校徴収金及び団体徴収金(生徒会費・PTA会費等)	16,600円[年額]	制服代	約45,000円	体操着代	25,800円	その他諸経費
* 上記の金額は、昨年度の1年生の実績額です。							

より詳細な情報については、学校のホームページをご覧ください。



新潟県立中条高等学校

【全日制課程・学年制】



基本情報	学 科	普通科				
	所在地	〒 959 - 2643 新潟県胎内市東本町19番1号				
	T E L	0 2 5 4 - 4 3 - 2 0 4 7 (代表)	F A X	0 2 5 4 - 4 3 - 5 7 6 3		
	E メール	school@nakajo-h.nein.ed.jp				
	U R L	https://nakajo-h.nein.ed.jp				
	学校規模	生徒数	1年	2年	3年	計
	5月1日	51	33	49	133	
現在	学級数	2	1	2	5	
創 立	1910 (明治43) 年 4 月 1 日					

【総合選択制の高校として地域と連携し、主体的に社会貢献できる人材を育成する学校】

- ・総合選択制の高校として、普通科の学びを身に付け、思考力・判断力・表現力等を育成する。
- ・地元企業など地域と連携した学びをとおして、社会で通用する力を身に付け、主体的に社会貢献できる人材を育成する。
- ・多様な他者と協働しながら課題を発見し、解決するために必要な力を育み、地域社会の課題解決や一層の発展に貢献する人材を育成する。

～卒業までにこのような資質・能力を育みます～

- ①怒の心(思いやり)を大切に作る人づくりをとおして、高い人権意識のある人材を育成します。
- ②主体的に他者と関わり、協働して目的に向かい努力ができる人材を育成します。
- ③ICTを活用した授業により基礎学力の充実を図り、一人一人の個性や能力を伸ばすとともに自主的な学習態度を育成します。
- ④地域と連携した学びをとおして自己肯定感を高めるとともに、「学びを社会で活用する力」を育成します。

学校の特色

- ・本校は「総合選択制の高校」です。「総合選択制の高校」とは、普通科目とともに専門的な知識や技能を学ぶ科目を選択できる高校をいいます。そのため、2学年からは「探究教養コース」と「地域産業コース」に分かれます。「探究教養コース」では、大学等への進学を目指して自分の興味に応じた分野を学習するとともに地域社会について探究します。「地域産業コース」では、地元企業への就業体験を重視した学びをとおして、地域理解を深めます。また、1年次より中条高校地域アカデミー(企業、大学、胎内市等と連携した地域学習)により、地域の課題解決に取り組み、主体的に社会貢献できる人材を育成します。
- ・授業では、普通科の学びをしっかりと身に付け、幅広い知識を吸収するための基礎となる学力を育成します。また、授業では、ICTを活用し、思考力、表現力、発信力の習得も重視します。
- ・進路指導では、多様な進路先を知り、比較検討ができるようにするため、大学、短大、県内企業、専門学校を訪問します。ホームルーム等で丁寧な進路指導を行うとともに、進路講演会や進路ガイダンスを開催し、進路意識を高めます。一般受験に対する学力をつけるための補習を、平日の放課後及び長期休業中に実施します。さらに、学校推薦型選抜や総合型選抜に対応するため、小論文指導や模擬面接を徹底し、きめ細かく指導して進路希望の実現を図ります。

学校生活	校時(通常時)	8時 30分始業				
		55分授業 × 6時間 15時 35分放課				
	部活動	運動部	・野球部 ・ソフトテニス部 ・バスケットボール部 ・バドミントン部 ・女子バレーボール部 ・剣道同好会			
	文化部	・華道部 ・科学部 ・書道部 ・写真部 ・吹奏楽部 ・美術部 ・茶道部 ・地域協働部				
進路状況 (R7.3月卒)	卒業生数	50 人中	大学等進学者数	3人	就職者数	19人
			専門学校進学者数	28人	その他	0人

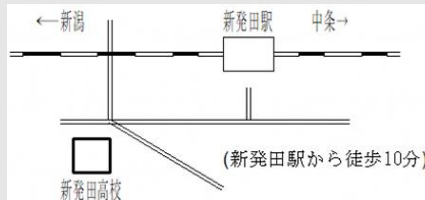
学校納付金	入学金 5,650円	授業料 9,900円[月額]※就学支援金等の支給対象となった場合は授業料が減免となります。		
	生徒会費9,000円[年額]	P T A会費6,000円[年額]	教育振興会費1,500円[年額]	日本スポーツ振興センター1,800円[年額]
	※この他に、制服・体操着・内履き・教科書・副教材・学年諸経費・修学旅行積立金等がかかります。			
*上記の金額は、昨年度の1年生の実績額です。				

より詳細な情報については、学校のホームページをご覧ください。



新潟県立新発田高等学校

【全日制課程・学年制】



基本情報

学 科	普通科、理数科					
所 在 地	〒 957 - 8555 新発田市豊町3丁目7番6号					
T E L	0 2 5 4 - 2 2 - 2 0 0 8 (代表)	F A X	0 2 5 4 - 2 6 - 6 3 0 7			
E メール	school@shibata-h.nein.ed.jp					
U R L	https://shibata-h.nein.ed.jp/					
学校規模 5月1日 現在	生徒数	1年	2年	3年	計	※各学年1学級は 理数科
	学級数	287	281	275	843	
創 立	1896 (明治29) 年 10 月 21 日				21	



【校舎(平成21年竣工)正面】

ミッション

【阿賀北地域の伝統校としての実績を踏まえ、「未来の俊傑」たる資質を育む学校】

- ・質の高い学習指導や探究活動における主体的・対話的で深い学び等を通じて、学力の向上を図り、自己や社会の諸課題を深く考えるための「知力」を育成する。
- ・多彩な学校行事や部活動等への積極的な参加を通じて、他者と協働して目標の実現に向かって行動し、諸課題を解決に導くための「人間力」を涵養する。

グラデュエーション・ポリシー

～卒業までにこのような資質・能力を育みます～

上級学校等での学習や研究を通じて、将来直面する未知の課題や難題に立ち向かい突破するべく、地域や国内外で活躍する「未来の俊傑」を目指すため、以下の3つの力(知力・人間力・探究力)を身に付けた生徒の育成を図ります。

知 力：自らの判断の拠り所となる圧倒的な基礎学力 Knowledge, Skill, Experience

人間力：課題解決に向け、他者を認め、ともに歩んでいく力 One for all, All for one

探究力：知力・人間力を基に、未知の課題を深く考え、解決に向かう過程を愉しむ力 Think! Try! Enjoy!

学校の特色

平成25年度に文部科学省から5年間のスーパーサイエンスハイスクール(SSH)校指定を受け、平成30年度・令和5年度と、それぞれそれまでの5年間の取組の成果やこれからの計画が評価され、継続して5年間の指定を受けました。大学・研究機関などと密接に連携し、地域の特色を生かした課題研究等、様々な取組を理数科・普通科ともに積極的に行っています。理数科では、課題研究を柱とした探究型プログラムによって科学的思考力を育成し、課題解決に必要なデータリテラシーを習得します。さらに研究成果を社会に還元すべく表現力や発信力も身につけます。普通科では、本校校歌に謳われる「未来の俊傑」を育むため、総合的な探究の時間の探究活動として課題研究を実施しています。一人ひとりの興味関心・進路希望に応じてグループで課題を設定し、調査・実験・観察などをとおして協力しながら生徒主体で研究を進め、研究成果を論文にまとめ、発表します。こうした教育プログラムの導入によって、社会の諸課題に主体的・協働的に取り組み、地域・世界で活躍する「未来の俊傑」の育成を図ります。

以上の課題探究型の学習を通し、社会とのかかわりの中で自己の在り方や生き方を捉えなおして「我が最適な道」を選択し、社会に貢献できるよう成長する取組が特色です。

学校生活

校時(通常時)	8 時 40 分始業		55 分授業 × 6 時間 15 時 45 分放課		※理数科のみ、月曜日7限16時50分放課で実施しています。
	部 活 動	運動部	陸上競技、野球、バスケットボール、バレーボール、ソフトテニス、テニス、卓球、柔道、剣道、バドミントン、登山、ラグビー、サッカー、弓道、空手道、水泳		
		文化部	自然科学(生物班・化学班・物理数学班)、演劇、文芸、合唱、書道、美術、写真、プラスバンド、E S S		
進路状況 (R7.3月卒)	卒業者数	280 人中	大学等進学者数	240 人	就職者数 2 人
			専門学校進学者数	9 人	その他 29 人

学校納付金

入学科 5,650円 授業料 9,900円[月額]※就学支援金等の支給対象となった場合は授業料が減免となります。

学年費70,000円[年額：副教材・模試・日本スポーツ振興センター他] 修学旅行積立金80,000円[年額：1年次分]

生徒会費10,000円[年額：うち入会金1,000円] 後援会費9,000円[年額] 奨学会費6,000円[3ヵ年分]

*上記の金額は、昨年度の1年生の実績額です。

より詳細な情報については、学校のホームページをご覧ください。



新潟県立新発田南高等学校

【全日制課程・学年制】



基本情報	学 科	普通科、工業科				
	所 在 地	〒 957 - 8567 新発田市大栄町3丁目6番6号				
	T E L	0 2 5 4 - 2 2 - 2 1 7 8 (代表)	F A X	0 2 5 4 - 2 6 - 8 3 9 7		
	E メール	school@shibatami-h.nein.ed.jp				
	U R L	https://shibatami-h.nein.ed.jp				
	学校規模	生徒数	1年	2年	3年	計 ※各学年4学級は工業科
	5月1日 現在	学級数	283	280	313	876 7 7 8 22
創 立	1917 (大正6) 年 5 月 10 日					

ミッション・スクール・

【ふるさとに誇りと愛着をもち、高い志で社会の発展に貢献する人材を輩出する学校】

- ・生徒の第一希望をかなえる学校として、主体的に進路選択する能力を育成する。
- ・人権を尊重する教育をとおして、思いやりと豊かな心をもった精神を涵養する。
- ・ふるさとに誇りと愛着を持ち、高い志で社会の発展に貢献する人材を輩出する。

ン・ポリエーション

～卒業までにこのような資質・能力を育みます～

【普通科・工業科共通】

- ・自己実現に向けて主体的に行動し、目標達成のために継続的に粘り強く取り組む能力と態度を育成する。
- ・社会の一員として自己の責任を自覚し、他者と協働しながらより良い社会の実現を目指す態度を育成する。
- ・人権、差別問題等を正しく理解し、適切な行動をとることができる能力と態度を育成する。

【工業科のみ】

- ・工業技術者としての知識と技能・技術を活かし、社会に貢献しようとする意欲を持った人材を育成する。

学校の特色

本校は、今年で108周年を迎えた伝統校であり、普通科と工業科が併設された特色ある高等学校です。普通科、工業科ともに上級学校への進学実績を着実に伸ばしています。

普通科では、2年生から文系と理系に分かれて学習します。3年生では、さらに進路希望に応じた選択科目を設定し、大学進学に向けた指導をしております。

工業科は、入学時は学科を決めず、一括くり募集とし、2年生以降に機械工学科、電子情報工学科（電子制御コース、情報システムコース）、建築工学科、土木工学科の4学科5コースに分かれます。それぞれのコースには、普通科目を多く取り入れ、大学進学を目指すアカデミックコースと、専門科目を多く取り入れ、工業のスペシャリストを目指すプロフェッショナルコースが開設され、進学と就職の両方に対応したきめ細かな指導を行っております。卒業生は、在学中に合格・取得した各種検定や資格を活かし、地元を中心とした産業界や官公庁で地域発展のため技術者として活躍しています。

学校生活	校時(通常時)	8 時 50 分始業					
		55 分授業 × 6 時間 15 時 55 分放課					
	部活動	運動部 野球部、バスケットボール部（男女）、バドミントン部（男女）、陸上競技部、柔道部、サッカー部 バレーボール部（男女）、卓球部、ソフトテニス部（男女）、剣道部、弓道部、登山部、ラグビー部 空手部、硬式テニス部（男女）					
		文化部 土木研修部、建築研修部、機械研修部、電子情報研修部、写真部、音楽部、英語部、茶道部、華道部 書道部、漫画部、演劇部、美術部、パソコン同好会、科学同好会、将棋部					
	進路状況 (R7.3月卒)	卒業生数	312 人中	大学等進学者数	164 人	就職者数	90 人
				専門学校進学者数	51 人	その他	7 人

学校納付金	入学科 5,650円	授業料 9,900円[月額]※就学支援金等の支給対象となった場合は授業料が減免となります。
	教科書・副教材費 21,847円～35,124円	※選択科目や学科によって金額が変わります。 学年諸経費 60,000円
	団体徴収金（生徒会費・PTA会費等） 26,580円 [年額]	制服代 37,180円～38,940円 体操着・内履き等 27,540円
* 上記の金額は、昨年度の1年生の実績額です。		

より詳細な情報については、学校のホームページをご覧ください。



新潟県立新発田農業高等学校

【全日制課程・学年制】



基本情報	学 科	農業科（生物資源科、環境科学科、食品科学科）				
	所 在 地	〒 957 - 8502 新発田市大栄町6丁目4番23号				
	T E L	0 2 5 4 - 2 2 - 2 3 0 3 (代表)	F A X	0 2 5 4 - 2 6 - 8 5 2 6		
	E メール	school@shibatana-h.nein.ed.jp				
	U R L	https://shibatana-h.nein.ed.jp/				
	学校規模	生徒数	1年	2年	3年	計
	5月1日 現在	学級数	160	155	152	467
創 立	1911（明治44）年 4月 1日					

ミッション・	【地域と連携しながら、現代の農業に対応し、地域に貢献できる人材を育成する学校】
	<ul style="list-style-type: none"> ・心身ともに健康で調和のとれた人格の形成を目指すとともに、現代の農業に対応し地域に貢献できる人材を育成する。 ・体験的な活動をとおして、望ましい勤労観・職業観を育み、多様な課題に対応できる課題解決能力を育成する。 ・社会や地域の一員としての自覚を持ち、自らの成長のために挑戦しようとする生徒を育成する。

ポリデー	～卒業までにこのような資質・能力を育みます～
	①心身ともに健康で調和のとれた人格の形成を目指すとともに、現代の農業に対応し、地域に貢献できる力を育成する。
	②体験的な活動をとおして、望ましい勤労観・職業観を育み、多様な課題に対応できる能力を育成する。
	③社会や地域の一員としての自覚を持ち、自らの成長のために挑戦しようとする心を育成する。

学校の特徴	本校は、明治44年開校以来下越地域の農業高校として、農業を始め多方面の産業並びに地域に密着した人材を多く輩出しています。創立114年を迎える伝統校で、地域の方からは「シバノウ」と呼ばれ愛されています。
	本校では、くくり募集で農業科として入学し、適性や興味・関心のある分野を2年生から学ぶ専攻学習形式を行っています。専攻は、作物専攻、野菜専攻、動物専攻、草花園芸専攻、フラワーデザイン専攻、地域環境デザイン専攻、食品化学専攻、栄養科学専攻の8専攻です。各専攻の定員を20名とし、実習・実験等の農業学習は専攻単位で行っています。そのため先生の目が届き安心して知識・技術を得やすい環境が整っています。また、地域、企業と連携した取組や小中学校との交流活動も行っています。
	進路関係では本校卒業後、更に農業や他分野に進学する生徒も多くいます。新潟大学をはじめ私立大学、専門学校等に進学しています。就職では、新潟県警察や自衛隊などの公務員や民間企業に就職しており、自分の希望進路の実現に向けて取り組めるシステムがあります。また、本校の生徒は企業等から活躍を期待されて採用されています。

学校生活	校時(通常時)	8時 40分始業			
		50分授業 × 6時間 15時 20分放課			
	部活動	運動部 陸上競技部、バレーボール部(男女)、バスケットボール部(男女)、ソフトテニス部(男女)、バドミントン部(男女)、野球部、柔道部、空手道部、ダンス同好会			
		文化部 文芸部、写真部、華道部、調理部、茶道部、農業機械部、バイテク部、パソコン部、琴同好会			
	進路状況 (R7.3月卒)	卒業生数 154 人中	大学等進学者数 39人	就職者数 55人	
			専門学校進学者数 56人	その他 4人	

学校納付金	入学科 5,650円 授業料 9,900円[月額] ※就学支援金等の支給対象となった場合は授業料が減免となります。
	教科書・副教材費 35,000円[年額] ※選択科目や学科によって金額が変わります。
	団体徴収金(生徒会費・PTA会費等) 17,200円[年額] 制服代 約36,000円 体操着・靴代 24,990円 実習服代 11,550円
	*上記の金額は、昨年度の1年生の実績額です。

より詳細な情報については、学校のホームページをご覧ください。



新潟県立新発田商業高等学校

【全日制課程・学年制】



基本情報	学 科	商業科				
	所 在 地	〒 957 - 8558 新発田市板敷5 2 1 番地1				
	T E L	0254-26-1388	(代表)	F A X	0254-26-8547	
	E メール	school@shibatash-h.nein.ed.jp				
	U R L	https://shibatash-h.nein.ed.jp				
	学校規模	生徒数	1年	2年	3年	計
	5月1日 現在	学級数	95	116	118	329
創 立	1917 (大正6) 年 4 月 14 日					

ミッション・スクール	【ビジネス教育を推進し、経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人を育成する学校】
	<ul style="list-style-type: none"> 実践的・体験的な学習活動をととしてビジネス教育を推進し、経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成する。 地域社会に貢献する学校として、地域を自らの手で支えようというシビックプライドを持つ人材を育成する。 専門教科と普通教科のバランスのとれた学習指導とキャリア教育により、自らの進路実現に向け粘り強く挑戦する生徒を育成する。

グラデュエーション・ポリシー	育成を目指す資質・能力に関する方針 ～ 卒業までにこのような資質・能力を育成します ～
	①〔協働性・専門性〕 職業人に求められる豊かな人間性、協働性、創造性などの資質を育み、ビジネスで活用できる専門知識・技術を育成します。
	②〔シビックプライド・貢献力〕 地域への愛着と誇りを持つ心を育て、地域の発展に貢献しようとする意欲を醸成します。
	③〔確かな学力・主体性〕 自己の進路目標を達成できる確かな学力を養い、社会の変化に対応しながら主体的に学び続ける態度を育てます。

学校の特色	<p>専門学科「商業科」である当校は3年間で国語や数学等の普通科目と教科「商業」の専門科目を2：1の割合で学習します。教科「商業」の専門科目は、20科目ありマーケティング分野、マネジメント分野、会計分野、ビジネス情報分野の4つの分野をバランス良く学びます。</p> <p>1年生では、商業の基礎科目「ビジネス基礎」を踏まえ、「簿記」、「情報処理」の基礎・基本を学びます。</p> <p>2年生では、1年生の学習を基に、マーケティング分野、会計分野、ビジネス情報分野のそれぞれ発展的な科目を学びます。</p> <p>3年生では、マネジメント分野の科目である「経済活動と法」、実践的・体験的な科目である「総合実践」、各自が自分の進路に応じた内容を探究する「課題研究」を学びます。</p> <p>3年間の専門的な学習をととして、経済社会で活躍するために必要なICTの知識や技術を身に付けることができることともに、社会で活用することができる簿記やワープロ、珠算電卓、情報処理等の資格を取得することもできます。生徒の進路希望は大学（国公立、私立）、専門学校等の進学が8割、就職が2割であり、専門学科の学びを生かした多様な進路を実現しています。</p> <p>また、文部科学省より、高専連携事業（地域産業中核的人材育成事業 令和4年度～令和8年度）及び高等学校等デジタル人材育成支援事業（高等学校DX加速化推進事業 令和6年度～令和7年度）の指定を受けています。この事業をととして大学、専門学校や地域の各種団体と連携した教育活動を推進しています。</p>
-------	---

学校生活	校時(通常時)	8時 50分始業			
		月～金曜日 50分授業 × 6時間 15時 25分放課			
	部活動	運動部	野球部(男女)、バスケットボール部(男女)、バドミントン部(女)、陸上競技部(男女)、バレーボール部(女)、ソフトテニス部(男女)、卓球部(男女)、弓道部(男女)、サッカー部(男)		
		文化部	簿記部、珠算電卓部、ワープロ部、コンピュータ部、商業クラブ、吹奏楽部、書道部、英語部、茶道部、家庭同好会、インターアクト同好会		
	進路状況(R7.3月卒)	卒業生数	138 人中	大学等進学者数 59人 就職者数 15人 専門学校進学者数 63人 その他 1人	

学校納付金	入学科 5,650円 授業料 9,900円[月額]※就学支援金等の支給対象となった場合は授業料が減免となります。
	教科書・副教材費 19,000円～20,000円[年額] ※選択科目によって金額が変わります。
	団体徴収金(生徒会費・PTA会費等) 19,300円[年額] 制服代 約44,000円 体操着、内ばき代 約21,800円 その他諸経費

*上記の金額は、昨年度の1年生の実績額です。

より詳細な情報については、学校のホームページをご覧ください。



新潟県立阿賀野高等学校

【全日制課程・学年制】



基本情報	学 科	普通科				
	所 在 地	〒 959 - 2032 新潟県阿賀野市学校町3番9号				
	T E L	0 2 5 0 - 6 2 - 2 0 4 9 (代表)	F A X	0 2 5 0 - 6 3 - 1 9 1 6		
	E メール	school@agano-h.nein.ed.jp				
	U R L	https://agano-h.nein.ed.jp				
	学校規模	生徒数	1年	2年	3年	計
	5月1日 現在	33 学級数	33 1	26 1	92 1	3
創 立	2005 (平成17) 年 4 月 1 日					

ミッション・スクール	<p>【地域資源を生かした学習をとおして、地域で活躍し産業を支える人材を育成する学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域に学び地域の魅力を発見し課題を解決する活動をとおして、主体的に学習する力を育成する。 ・ 地域資源を生かして地元企業と連携する学校として、地域で活躍し産業を支える人材を育成する。 ・ 規範意識と責任感を持ち社会に信頼される生徒を育成し、他者と協働した取組により地域の活性化に貢献する。
	<p>～卒業までにこのような資質・能力を育みます～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自ら考え、判断し、行動する力、生涯をとおして主体的に学び続ける人材を育成します。 ・ 他者や周囲を尊重し、多様な人々と協調して社会に貢献する力を持つ人材を育成します。 ・ 豊かな感性を備え、社会の一員としてのルールやマナーを大切に育む人材を育成します。

グラデュエーション・ポリシー	<p>～卒業までにこのような資質・能力を育みます～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自ら考え、判断し、行動する力、生涯をとおして主体的に学び続ける人材を育成します。 ・ 他者や周囲を尊重し、多様な人々と協調して社会に貢献する力を持つ人材を育成します。 ・ 豊かな感性を備え、社会の一員としてのルールやマナーを大切に育む人材を育成します。
----------------	--

学校の特色	<p>阿賀野高校は、水原高校と安田高校を統合する形で、平成17年に開校しました。令和2年度より総合選択制に改組され、普通科目とともに専門的な知識を学ぶ科目を選択することができる高校として新たなスタートを切りました。商業系の科目を選択し地域課題に取り組む「地域探究コース」と、希望する進学先に合わせた教科・科目を選択できる「教養コース」の2つのコースが設置されています。1年生では、学校設定科目「自分デザイン」において、自己理解、職業理解と合わせて、地域社会や地域課題についても学びます。さらに2年生では、学校設定科目「未来デザイン」において、インターンシップをとおして体験的に職業について学びます。また、地域探究コースでは、3年次の学校設定科目「地域デザイン」で、地域資源等を生かした商品の企画開発などをとおして、地域課題の解決につなげる活動、さらに地域の魅力を発信する活動に取り組みます。商業科目の学びをとおして簿記や情報処理などの資格取得も目指すことができ、将来の職業選択に生かすこともできます。</p> <p>自然豊かな環境と広い校舎で、基礎・基本を重点に置く授業と丁寧な個別指導により、基礎的・基本的な知識や技能を習得するとともに、系統的なキャリア教育をとおして希望進路の実現を目指すことができる学校です。</p>
-------	---

学校生活	校時(通常時)	8 時 40 分始業					
		50 分授業 × 6 時間 15 時 15 分放課					
	部活動	運動部	バレーボール部、陸上競技部、バドミントン部、バスケットボール部、ダンス部				
		文化部	科学部、コンピュータ部、マンガ部				
	進路状況 (R7.3月卒)	卒業生数	29 人中	大学等進学者数	0 人	就職者数	8 人
				専門学校進学者数	19 人	その他	2 人

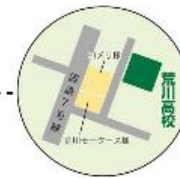
学校納付金	入学科	5,650円	授業料	9,900円[月額]※就学支援金等の支給対象となった場合は授業料が減免となります。			
	教科書・副教材	20,000円～30,000円 [年額]	※選択科目やコースによって金額が変わります。				
	団体徴収金 (生徒会費・PTA会費等)	12,000円	制服代	約44,000円	体操着・内履き代	27,400円	その他諸経費
	*上記の金額は、昨年度の1年生の実績額です。						

より詳細な情報については、学校のホームページをご覧ください。



新潟県立荒川高等学校

【定時制課程・単位制】



基本情報	学 科	普通科（午前部）					
	所 在 地	〒 959 - 3194 新潟県村上市坂町2616番地 4					
	T E L	0 2 5 4 - 6 2 - 2 5 0 3 (代表)	F A X	0 2 5 4 - 6 2 - 1 2 2 0			
	E メール	school@arakawa-h.nein.ed.jp					
	U R L	https://arakawa-h.nein.ed.jp					
	学校規模	生徒数	1年	2年	3年	4年	計
	5月1日	19	30	30	2	81	
現在	学級数	1	1	1	1	4	
創 立	1982（昭和58）年 4月 1日						

【個別最適な教育活動をとおして、多様な人々と協働しながら生きる力を育成する学校】

- ・地域に必要な学校として、持続可能な地域経済の担い手となる魅力ある人材を育成する。
- ・地域の豊かな自然と文化を愛する生徒を育成し、社会の変化に対応した郷土の発展に貢献する。
- ・個別最適な教育活動をとおして、多様な人々と協働し、社会の一員として生きる力を育成する。

～卒業までにこのような資質・能力を育みます～

- ・学校や地域で共に生活する他者を思いやり、協働して課題の解決に取り組んだりする態度を育みます。
- ・自分自身を深く理解したうえで、自分の言動への責任感と自律の精神とを備え、主体的に物事に取り組む態度を育みます。
- ・時代の変化に対応することのできる資質・能力を育成するとともに、それを活かして地域の発展に貢献しようとする態度を育みます。

本校は地域の人たちの熱い期待を担って設立された普通科の高校です。平成13年度に単位制による定時制課程に改組し、多様な興味・関心を持った生徒に対応できるよう修業年限の弾力化、少人数クラス編成、数多くの自由選択科目の開講など特色ある学校づくりを進めてきました。

教育目標の「自主・自律」の下、各教科のバランスを考慮し、調和のとれた教育課程を編成しています。1年次は基礎となる必修教科・科目の国語、数学、英語を習熟度別のクラスで授業を行い、生徒が学習しやすいように配慮しています。2年次以降は就職や進学等の自分の進路希望に応じた、自由選択科目を数多く選ぶことができます。また、資格取得にもチャレンジできるよう指導しています。

令和2年度から通級による指導を開始し、生徒の学習上または生活上の困難さを克服することを目的に、選択科目に講座を開講しました。

全ての生徒にとって分かりやすい授業を目指し、教職員が一丸となって、荒川高校の授業スタイルを展開しています。

学校生活	校時(通常時)	午前部	8時 35分始業（50分授業 × 6時間）		15時 25分放課	
	部活動	運動部	柔道部 卓球部 バドミントン部 バスケットボール同好会			
		文化部	イラスト美術部 科学部 茶道部 写真部 軽音楽部 パソコン部 家庭科同好会			
進路状況 (R7.3月卒)	卒業者数	22	人中	大学等進学者数 3人	就職者数 8人	
				専門学校進学者数 7人	その他 4人	

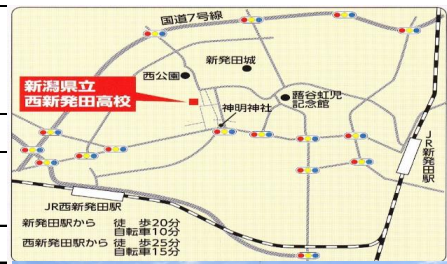
学校納付金	入学金2,100円 授業料145円（科目1単位・月額） ※就学支援金等の対象となった場合は減免となります。
	教科書・副教材費 約14,000円（年額） ※選択科目によって金額が変わります。 推奨服約40,000円
	団体徴収金12,960円（生徒会費・PTA会費等） 体操着代14,000円 運動靴代7,500円 その他諸経費19,000円
*上記の金額は、昨年度の1年生の実績額です。	

より詳細な情報については、学校のホームページをご覧ください。



新潟県立西新発田高等学校

【定時制課程・単位制】



基本情報	学 科	普通科（午前部）					
	所 在 地	〒 957 - 8522 新発田市西園町3丁目1番2号					
	T E L	0 2 5 4 - 2 2 - 2 0 0 9 (代表)	F A X	0 2 5 4 - 2 6 - 8 4 6 4			
	E メール	school@nishibata-h.nein.ed.jp					
	U R L	https://nishishibata-h.nein.ed.jp					
	学校規模	生徒数	1年	2年	3年	4年	計
	5月1日	57	60	39	6	162	
現在	学級数	2	2	2	1	7	
創 立	1902（明治35）年 10月 8日						

ミッション・スクール	【柔軟な学びを可能とする高校として、生徒の支援を行い、挑戦する心を育成する学校】
	<ul style="list-style-type: none"> ・自立して生きていく力を身に付け、地域に学び貢献できる人材を育成する。 ・柔軟な学びを可能とする高校として、学び直しの授業や少人数指導、また個に応じた支援を行い、自己肯定感、自己有用感、挑戦する心を育む。 ・学校行事をはじめとした様々な体験活動や、地域人材を活用した活動をととして、他者と協働する力や社会性を育む。

ン・ポリシー	～卒業までにこのような資質・能力を育みます～
	<ol style="list-style-type: none"> ① 規則正しい生活習慣を確立し、前向きに社会生活に取り組む資質を育成する。 ② 主体的に行動する力と、高いコミュニケーション能力を育成する。 ③ 他者を尊重し、様々な課題を持つ人との関わりを大切にして、地域に貢献できる能力を育成する。 ④ どのような困難にも立ち向かい、適応できる能力を育成する。

学校の特色	単 位 制・・・必要な科目、必要な単位を重ねて、最終的に卒業に必要な要件（74単位以上修得）を満たせば卒業できます。
	少人数授業・・・個に応じた指導とわかる授業の確立のため、1年次の国語・数学・英語では、少人数授業を展開しています。
	学び直し・・・国語・数学・英語について、学び直しができる学校設定科目を開設しています。
	体験学習・・・自らを律し、他者と協調し、他者を思いやる心など豊かな人間性を育む体験学習を積極的に取り入れています。
	教育相談・・・スクールカウンセラー（2名配置）によるカウンセリングを受けることができます。また、スクールソーシャルワーカーが定期訪問します。

学校生活	校時（通常時）	8時50分始業						
		午前部	50分授業	×	4時間	12時 50分放課	午後の授業選択なし	
		午前部	50分授業	×	6時間	15時 25分放課	午後の授業選択あり	
	部 活	運動部	柔道 ソフトテニス バドミントン 陸上競技同好会					
	文化部	合唱 茶道 ボランティア O A 美術・イラスト 社会科						
	進路状況 (R7.3月卒)	卒業生数	35	人中	大学等進学者数	5人	就職者数	13人
					専門学校進学者数	12人	その他	5人

学校納付金	入学科：2,100円 授業料：1単位につき月額145円（1年で28単位を履修する場合は月額4,060円）*所得状況により高等学校就学支援金が受けられます。 旅行積立金：50,000円（修学旅行積立金60,000円、スキー授業積立金20,000円を2年間分割徴収。） 団体徴収金（生徒会費・学年費・後援会費等）：21,500円 その他諸経費：1,100円
	*上記の金額は、今年度の1年生の納付予定額です。
	*教科書・副教材費、体操着等は別途かかります。

より詳細な情報については、学校のホームページをご覧ください。



新潟県立村上中等教育学校



基本情報	学 科	普通科（後期課程）							
	所 在 地	〒 958 - 0031 村上市学校町6番8号							
	T E L	0 2 5 4 - 5 2 - 5 1 0 1	(代表)	F A X	0 2 5 4 - 5 3 - 6 7 7 3				
	E メール	school@murakami-ss.nein.ed.jp							
	U R L	https://murakami-ss.nein.ed.jp							
	学校規模	課程	前期課程			後期課程			計
	5月1日 現在	生徒数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	424
	学級数	2	2	2	2	2	2	12	
創 立	2002（平成14）年 1月 1日								

【中高一貫の教育活動により、地域社会や国際社会に貢献できる人材を育成する学校】

- ・ 校是「Let's try! 挑戦・創造・貢献」のもと、進路実現に向けた確かな学力と豊かな人間性を育み、地域社会や国際社会に貢献できる人材を育成する。
- ・ 中高一貫の6年間を見とおしたカリキュラムにより、主体的に学ぶ態度や学問への探究心を培うとともに、自らの人生を切り拓いていくたくましさ、創造性を育む。

～卒業までにこのような資質・能力を育みます～

① 幅広い教養を身につけ、他者と協働しながら、粘り強く挑戦し続け、地域社会や国際社会に貢献する意欲や資質・能力を備えた人材を育成します。

② 主体的、自律的な人間として、行動力にあふれ、自他を大切に思いやりの心とリーダーシップを兼ね備えた人材を育成します。

③ 主体的に学ぶ力を身に付け、社会における課題等に気づき、創意工夫、試行錯誤を重ね、その解決のために行動できる人材を育成します。

1 6年間を見通した指導計画に基づく、多彩なキャリア教育を実施します。

- ・ プリティッシュヒルズ修学旅行、職場体験、小学校での英語指導体験、オーストラリア海外研修旅行など、生徒の発達段階に応じた多様な体験型学習の実施
- ・ 生徒・保護者のニーズを踏まえた、チューター講座、合格体験を聞く会、保護者対象進路説明会など、自校手作りの企画の実施

2 ICTを活用し、生徒の自主的な活動と探究的な学習を実施します。

- ・ NIE（新聞活用教育）研究実践を生かした探究型・教科横断型「課題研究」の充実
- ・ ICTを活用した授業の実践

3 地域活性化の拠点としてのスクール・アイデンティティを大切にします。

- ・ 瀬波巡検、町屋の人形さま巡り、地域振興策の行政等への提案など、地域理解・地域活性化に係る学習活動の充実

学校生活	校時(通常時)	8時 40分始業					
		【前期課程】	48分授業	×	6時間	15時 40分放課	
		【後期課程】	48分授業	×	7時間	16時 10分放課	
部活動	運動部	バドミントン、テニス、バスケットボール、卓球、陸上競技、ダンス、サッカー、バレーボール					
	文化部	マンガ、合唱、華道、箏曲（琴）、囲碁・将棋、生物					
進路状況 (R7.3月卒)	卒業生数	72	人中	大学等進学者数	59人	就職者数	2人
				専門学校進学者数	5人	その他	6人

入学時には、制服代 約38,000円、体操着代 約19,000円、運動靴代 約8,000円などが必要となります。

また、学校諸経費として月額33,000円（給食費、教材費、旅行積立、生徒会費、PTA会費など）がかかります。

※上記金額は前期課程1年生の昨年度の実績額です。後期課程進級時には、入学金(相当額)5,650円や授業料9,900円[月額]、教科書・副教材費などがかかります。

より詳細な情報については、学校のホームページをご覧ください。